

農山漁村振興への貢献活動に係る取組証明書

実施者

NTT 東日本株式会社

取組概要

取組名 : 棚田を活用した企業研修
実施地域 : 新潟県十日町市
アクティビティ種別 : ①都市住民等の通いによる農山漁村への関与
取組形態 : 直接的貢献 間接的貢献
取組実施日・期間 : 2024年8月～10月

取組詳細

取組の目的・解決したい課題 棚田は人口減少・担い手不足で維持が難しい状況である。そこで、棚田での企業研修を通じて、人材育成効果と通い農への意識を高め、企業人材と地域をつなぎながら、両者の深い関わりや二地域居住者の創出を目指す。

インプット 研修企画・実施に係る諸費用
 研修の企画・オブザーブ人員2名（6カ月）

アクティビティ オンライン研修を4回実施（事前学習・キックオフ・事後振り返り）
 現地研修を1回実施（3日間：ロールプレイ、農業者・自治体インタビュー、稲刈り体験等）

今後の展望 棚田体験や通い農に参加する前段階として、現地に行かなくてもオンラインや首都圏等で農を疑似体験できる仕組みを整え、都市住民の興味を惹き、農業を“自分ごと化”していくモデルを構築する。また、この過程で形成された関係人口が、棚田体験や通い農を続ける中で、企業研修や地域活動、二地域居住などより深い関わりへ発展していくことを目指す。

さらに、中山間地域ならではの自然環境の近さや地域コミュニティの豊かさが、自己効力感や幸福感を高め、個人のウェルビーイング向上や企業の健康経営にも寄与し得るという仮説のもと、研究と実証モデルの検討を進める。